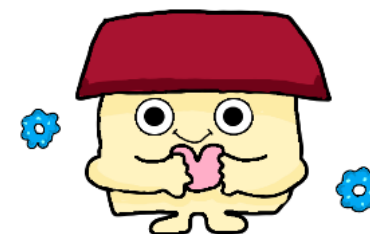


時期	精神保健福祉に関する国の大きな動き	時期	飯塚市・嘉麻市・桂川町の動き
平成 16 年 9 月	<p>『精神保健医療福祉の改革ビジョン』 …理念 “入院医療中心から地域生活中心へ”</p>	平成 18 年	<p>Pミーティング（精神保健福祉関係者会議） 毎月第 2 火曜日定例開催</p>
平成 21 年 9 月	<p>今後の精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会による 「精神保健医療福祉の更なる改革に向けて」報告書 …精神保健医療福祉の改革ビジョンの中間点において後期 5 か年の重点 施策群の策定に向け、有識者による検討をとりまとめ</p>		
平成 22 年 5 月	<p>「新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム」の発足 第 1 グランド：平成 22 年 5 月～6 月「アウトリーチ」 第 2 グランド：平成 22 年 9 月～平成 23 年 11 月「認知症患者と精神科医療」 第 3 グランド：平成 22 年 10 月～平成 24 年 6 月「保護者制度・入院制度」</p>		
平成 26 年 4 月 同年同月	<p>『精神保健福祉法改正』 「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保する ための指針」 …理念 “入院医療中心から地域生活中心へ” を支えるための方向性</p>		
7 月	<p>「長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策の今後の方向性」</p>		
平成 29 年 2 月	<p>「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」 … “精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築” の発表</p>		

↖ 初めて理念の発表



<p>平成 30 年</p>	<p>第 5 期障害福祉計画に係る国の基本方針 …精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について言及</p>	<p>令和元年 11 月</p>	<p>自立支援ネットワーク全体会にて「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築」について自立支援ネットワーク全体会を「協議の場」と位置づけ</p>
<p>令和 2 年 3 月</p>	<p>「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」創設</p>	<p>令和 2 年 9 月</p>	<p>自立支援ネットワーク全体会にて「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築」について、P ミーティング（精神保健福祉関係者会議）をその協議の場と位置付け専門部会化に向け準備をしていくことについて承認</p>
<p>令和 3 年 3 月</p>	<p>「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」報告書 …「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に際して、市町村などの基礎自治体を基盤として進める必要がある。」と提言。</p>	<p>令和 3 年 3 月 5 月</p>	<p>* アンケート実施調査 くらし部会発足</p>
<p>令和 4 年 6 月 12 月</p>	<p>「地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制の実現に向けた検討会」報告書 『精神保健福祉法改正』</p>	<p>令和 5 年 3 月 5 月</p>	<p>アンケート結果についての意見交換 今後の取り組みについて 年間計画について</p>
<p>令和 5 年 9 月</p>	<p>「市町村における精神保健に係る相談支援体制整備の推進に関する検討</p>	<p>9 月 11 月 令和 6 年 1 月 3 月 5 月</p>	<p>意見交換会に向けた準備会 2 市 1 町の生活保護・福祉担当者との意見交換会 意見交換会振り返り 来年度の取組について 2 市 1 町の交通コミュニティ対策担当課、障がい福祉担当者との意見交換会（勉強会）</p>

